

コキマダラセセリ

Ochlodes venatus venatus

兵庫県：C

環境省：－

種の概要

前翅長15～20mm程度。翅の色は♂では橙赤色と黒褐色のまだら模様、♀では茶褐色と黒褐色のまだら模様。翅表の外縁部は黒褐色の縁取りがある。平地から山地の草地に生息し、幼虫はススキなどを食べる。年1化性で、成虫は6月～8月に出現する。



写真提供：近藤伸一

国内分布

北海道、本州

県内分布記録

多可町、神河町、宍粟市、上郡町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○		○		

特記事項

県中北部を中心に旧13市町で30箇所の記録があるが、現在では但馬以外の地域ではほとんど見ることができない。中部では良好な草原環境の減少が主な減少の要因と考えられる。

保護上の留意点

一部の地域では草刈りなど生息環境の保全・拡大を進めている。